

玖珂ICから柳井IC(新設)までノンストップ。安全・快適です!

私たちが皆様の声を聞いて形にした やないの未来図案

経済と人口の好循環を目指して



やないの未来代表 **細川裕司**の **声**

初めて柳井玖珂道路の話聞いたときは、実現できるのかと思いましたが、詳しい話を聞いて理解することができ、本当に凄いことだと思いました。下村さんの人脈と行動力、努力の成果だと感心しています。下村さんが語る柳井の未来はいつも明るく、柳井に対する熱い想いを感じています。

【編集・発行】 〒742-0007 柳井市東土手13-33 MAIL▶ yanainomirai@gmail.com
やないの未来 下村太郎さんの詳しい政策はホームページで公開されています▶▶▶▶

元気でワクワク。希望ある柳井へ!

やないの未来

4号 | 2025年2月発行
機関紙

■やないの未来
本会は、柳井市の発展と市民生活の向上を図り、あわせて会員相互の親睦を深めることを目的とする。代表：細川裕司

編集・発行元：やないの未来 〒742-0007 柳井市東土手13-33 Mail: yanainomirai@gmail.com

日本一のふるさとづくり!

やないの未来は柳井市長選挙において下村太郎さんの推薦を決定!

投票日: 3月2日(日)
期日前投票: 2月24日(月)~3月1日(土)

投票日当日の投票時間が午前7時から**午後7時まで**に変更となりました。(平郡地区を除く)これまでより1時間早く投票が締め切られますのでご注意ください。

しがらみゼロ
働き盛り**42歳**
柳井生まれ
柳井育ち

下村太郎さんの政策を紹介します!

✓ 高齢者おでかけサポート事業の拡充
ご高齢者の利用分である年間最大24,000円を倍増、最大48,000円に拡大。また、妊産婦や学生など対象者や年齢層を拡大し「おでかけサポート事業」として全世代の移動をサポート(※2025年度より実施)

✓ 道路整備の促進
高速道路、柳井岩国間バイパスなどの幹線道路、生活・一般道路の整備・改修をこれまでにないスピードで実現。若い世代の定着、ご高齢者の安全・安心につながります。

✓ 市民1人あたり20,000円の買い物券を全世帯に配布
物価高騰対策として市議会可決分に加えて2025年度国財源を活用して実現します。

✓ 中間貯蔵施設は市民の声を重く受け止めて最大限慎重に対応
多くの市民の皆様の懸念や不安に真摯に向き合い、近隣市町との連携や調和を図りながら最大限慎重な姿勢を取ります。

下村太郎さんの経歴を紹介します!

政治に関心を持った少年時代
下村さんは、柳井中学時代に国会で発言する機会があり、これをきっかけに政治への関心が高まりました。高校卒業後は、中央大学法学部に進学し、政治の基礎を学びました。

あえて政治の道には進まず東京の大和証券本社に13年間勤めました
大和証券で財務アドバイザー業務(地方自治体や企業の財務分析・資金調達)、組織マネジメント(リーダー育成、採用、教育研修)に携わり、地方自治体の財政分析をはじめ第一線の経験を積んでいます。

4年前、柳井に戻り挑戦した市長選。その後、柳井市議会議員へ
東京にいても下村さんの心には常にふるさと柳井の原風景がありました。帰省の際、活気がなくなるまちを目にする度に、大好きな柳井をなんとかしたいと強く思いました。4年前、柳井に戻り挑戦した市長選では282票差で惜敗を喫しましたが、市議会議員を拝命し、様々な課題に取り組み、結果を出し続けています。

この機関紙は、公職選挙法第201条の15第1項に定められている「政党その他の政治団体の機関紙」であり、選挙管理委員会に届出を行った上で配布しています。

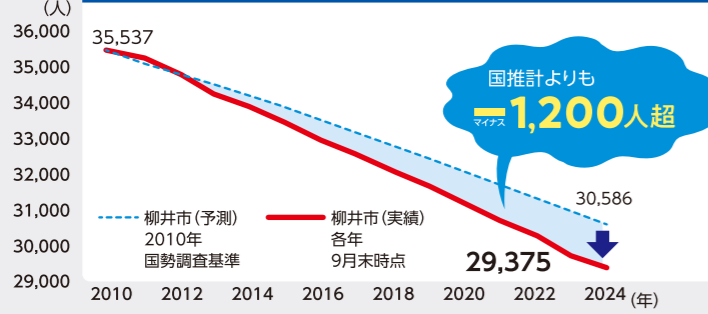
市民の皆様の声から見えた これまでの課題

やないの未来

やないは変わる。みんなの手で。 私たちの基本政策

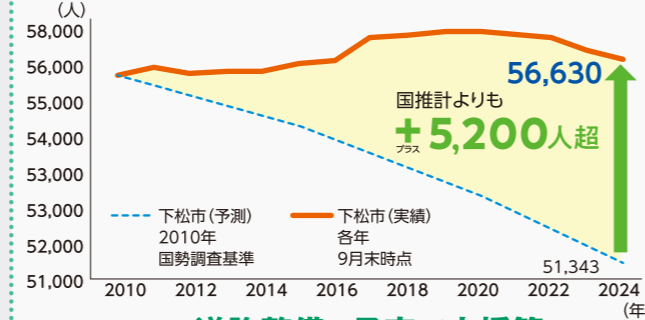
柳井市全域が国から過疎地域に指定 (2022年人口減少のため)

柳井市人口推移 (国推計比較) ※1



現市政下で、国の推計よりも大幅に人口が減少。国の基準を超える減少率で過疎地域に指定されました。

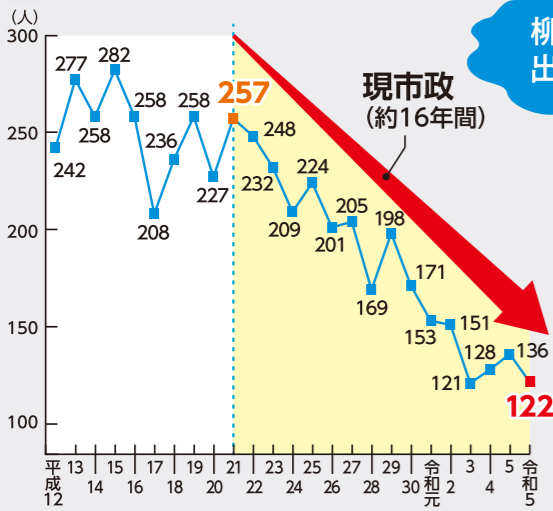
参考 下松市の場合 人口推移 (国推計比較) ※2



下松市は道路整備と子育て支援策を早期に推進することで人口増を達成しました。

※1 柳井市(実績)は柳井市住民基本台帳データ 柳井市(予測)は国立社会保障・人口問題研究所(社人研)公表の柳井市の推計減少率と2010年9月末柳井市実績より推移を算定
※2 下松市(実績)は下松市住民基本台帳データ 下松市(予測)は国立社会保障・人口問題研究所(社人研)公表の下松市の推計減少率と2010年9月末下松市実績より推移を算定

若い世代も減少して 出生数も大幅に低下



柳井市の出生数推移グラフ

現市政がスタートした2009年は1年に生まれる子どもの数(出生数)は257人であったが、2024年は122人と半以下となった。

生活の 不満・心配

ご高齢者を支える若い世代が少ない
柳井駅南口改札がなく通学や通勤、生活に不便がある

市中心部の高齢化が進み、買い物や通院などが困難

規制が多く、平郡島や伊保庄など豊かな自然を活かしたレジャーが少ない
老若男女問わず楽しめる遊び場が欲しい

働くことへの不安

観光客が少なく地元事業者が潤っていない
地元で働き続けることができるのか心配になる

長年地元で活躍している企業への支援が少ない
求人を出しても応募者が来ない
起業支援をもっと行ってほしい

安全に暮らすことへの不安

山口県下で空き家率が最も高くなっている (東洋経済調べ2024.10.26)

安心して生活や子育てができる医療体制をつくってほしい

避難所が整備されておらず心配

犯罪や災害から身を守る情報や手段を確保してほしい

過疎地域からの脱却 柳井玖珂道路を実現!

柳井市の税負担ゼロ、通行料無料の高速道路

経済波及効果は1,000億円以上

建設時だけで延べ約1万人の建設従事者が柳井地域に滞在

- その他
- 産業団地、住宅団地の造成 (柳井市に定住する若い世代が大幅増加) (全世代が安心して暮らせる生活基盤の確保)
 - 東西幹線道路の早期実現 (岩国柳井間バイパス、柳井平生バイパス)

一般道路、生活道路も併せて改修・整備

地元企業の発展

「金魚ちょうちんと白壁のまち」の整備と世界発信!

- その他
- 雇用確保に直結する教育機関の設立
 - 通信環境の整備や税制優遇等による起業の促進
 - 補助金拡充 (地元企業の新規雇用者)
 - 道の駅の整備

防災・医療体制の強化

公共施設の耐震化促進!

空き家対策補助金の拡充!

- その他
- 避難場所改善等の防災体制整備
 - 防災・防犯カメラの設置促進
 - 周東総合病院はじめ医療機関の機能強化支援
 - コミュニティラジオ局創設 (白壁の町並みエリア)

経済と人口の 好循環の まちづくり



若者の移住・定住を促進

結婚時の資金提供の大幅増加!

小中学校の給食費完全無償化! ※2025年度より

- その他
- 出産祝い金などの直接給付策を創設
 - 固定資産税の減免 (子育て世代住宅)
 - 定住促進助成金・奨学金の新制度
 - 出産祝い金などの直接給付策を創設
 - 農振地域の宅地造成を必要に応じ促進

生活を楽しめるまちづくり

高齢者おでかけサポート事業の拡充

ご高齢者の利用分である年間最大24,000円を倍増、最大48,000円に拡大。また、妊産婦や学生など対象者や年齢層を拡大し「おでかけサポート事業」として全世代の移動をサポート (※2025年度より実施)

市民1人あたり20,000円の
買い物券を全世帯に配布

※市議会可決分+国財源活用分 (2025年度内) 物価高騰対策

- その他
- トイレの洋式化・多目的化の推進
 - 自然を生かした開発 (オートキャンプ場や海釣り公園など)
 - 体育施設の充実とスポーツ関連団体への支援強化
 - 柳井駅南口改札の実現 ※2026年度までに
 - 中間貯蔵施設は近隣市町と連携し、市民の声を重く受け止めて最大限慎重に対応

3月2日 柳井市長選挙 期日前投票 2月24日 3月1日